

# 吉増剛造

6/10 Sat.

2023

9/10 Sun.

開館時間 9時〜17時（入館は30分前まで）  
休館日 水曜日  
会場 2階展示室  
観覧料 一般500円 ※朔太郎展示室もご覧頂けます。  
※高校生以下無料  
※障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名無料  
観覧無料の日  
6月10日（土）展覧会初日  
7月7日（金）〜9日（日）前橋七夕まつり  
9月3日（日）開館記念日

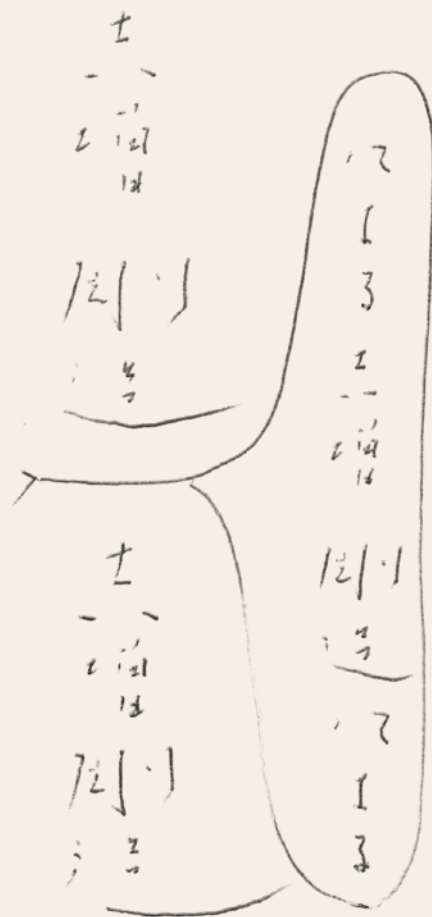


萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館



フットノート——吉増剛造による吉増剛造による吉増剛造



文学館HPトップ



展覧会案内サイト



吉増剛造・マリリア gozo's DOMOS ツイッター

協賛 まえぼろガレリア 株式会社まぢの関発舎



photo by Yoichi Yoshihara

詩人たることはとうほもない賭である。

日本最高峰の詩人とうたわれ、世界で活躍する吉増剛造。

大学在学中より旺盛な詩作活動を展開。以来先鋭的な現代詩人として、詩の世界を牽引し、数多の賞を受賞。また、評論、朗読のほか写真、立体、映像などメディアを横断しながら精力的な創作にも取り組み、現代美術や音楽家とのコラボレーションも行うなど、多くのファンを魅了しつづけています。

本展は、吉増をとりまくものや人—詩人たち(\*)が選んだ吉増の詩、文学館長たちから吉増へ贈られた手紙、大切な人、映画、敬愛する萩原朔太郎……—へ吉増自身が“コトバ”を贈る展覧会です。また、吉増剛造と萩原朔美(前橋文学館館長)との往復書簡として新たな作品を制作、本展にて初公開いたします。さらに、夫人でありシンガーのマリア、映像作家 鈴木余位と吉増とのパフォーマンスも開催。表現者、吉増剛造の創造の場を、ぜひ体感してください。

\*選者 最果タビ、マーサ・ナカムラ、松浦寿輝、三浦雅士(五十音順、敬称略)

【展覧会初日には吉増によるパフォーマンスを開催予定。詳細は前橋文学館HPをご覧ください。】

吉増剛造 (よします・ごうぞう)

- 1939年 東京生まれ。慶應義塾大学文学部国文科卒業。
- 1964年 第一詩集『出発』刊行。
- 1970年 『黄金詩篇』第1回高見順賞受賞。『熱風 a thousand steps』
- 1979年 第17回藤村記念歴程賞受賞。
- 1984年 1984年『オシリス、石ノ神』第2回現代詩花椿賞受賞。
- 1990年 年『螺旋歌』第5回詩歌文学館賞受賞。
- 1992年 サンパウロ大学客員教授として2年間ブラジルに滞在。
- 2001年 パリ日本文化館、リヨン第3大学で講演。
- 2003年 紫綬褒章受章。
- 2005年 イタリアで訳詩集の刊行記念イベント。
- 2008年 『表紙omote-gami』第50回毎日芸術賞受賞。
- 2013年 旭日小綬章受章、文化功勞者に選出。
- 2015年 日本芸術院賞・恩賜賞受賞。日本芸術院会員に選出。
- 2016年 個展「声ノマ全身詩人、吉増剛造展」東京国立近代美術館(東京)
- 2017年 個展「進アノ詩聲 詩人 吉増剛造展」足利市立美術館(栃木)、沖縄県立博物館・美術館(那覇)、渋谷区立松涛美術館(東京)
- 2019年 グループ展「Reborn-Art Festival 2019」詩人の家(宮城)
- 2022年 個展「Voix」Take Ninagawa(東京)『Voix』第1回西脇順三郎賞受賞。第6回井上靖記念文化賞受賞。
- 1999-2004、2011-2022年まで通算18年間「萩原朔太郎賞」選考委員を務める。



詩集「Voix」書影



「背」吉増剛造×空間現代 © charm point



「Voix I」(2019-2021) © Gozo Yoshimasu, courtesy of Take Ninagawa, Tokyo, photo by Kei Okano



◎アクセス◎  
 電 車：JR前橋駅北口から徒歩約15分/タクシーで約10分  
 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約5分  
 バス：JR前橋駅北口バスのりば  
 ・3番のりばから「中央前橋駅」行き(シャトルバス)  
 「中央前橋駅」下車 徒歩約5分  
 ・6番のりばから「荻窪公園・嶺公園」行き  
 「城東町二丁目バス停」下車 徒歩約5分  
 自動車：関越自動車道 前橋ICから車で約15分  
 ※広瀬川サンワパーキング(市営P城東)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。



直筆原稿 第30回萩原朔太郎賞選考評「朔太郎賞とのわかれ」

関連イベント ライブ・パフォーマンス

出演 吉増剛造、マリア(ヴォーカル)、鈴木余位(映像)

日時 6月24日(土) 14時開演(開場13時30分)

会場 3階ホール 定員 80名

申し込み 5月27日(土)より  
TEL.027-235-8011

同時開催

「ちぎらまりこのはりえぐらし」  
6月17日(土)-9月3日(日)

ドキュメンタリー映画「眩暈 VERTIGO」

ジョナス・メカス×吉増剛造  
監督 井上春生 主題曲 佐野元春 前橋シネマハウスにて上映  
上映日程：6月10日(土)-23日(金)火曜日休館日  
アフタートーク開催決定！ 詳細はシネマハウスHPをご覧ください。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち  
前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10  
TEL.027-235-8011 FAX.027-235-8512  
https://www.maebashibungakukan.jp